



2010年11月12日

11/19(金)『ヨークマート秦野緑町店』オープン

株式会社セブン&アイ・ホールディングス傘下の食品スーパー、株式会社ヨークマート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川上 達郎）は、2010年11月19日（金）午前9時に、65店舗目（神奈川県では17店舗目）となる『ヨークマート秦野緑町店』を、神奈川県秦野市にオープンいたします。

【商圈の特徴】

秦野市は神奈川県西部に位置し、北側は丹沢山塊、南側は渋沢丘陵に囲まれた盆地となっています。江戸時代中期より栽培が始まったたばこの葉の名産地として知られてきましたが、鉄道や高速道路で東京から約1時間で到達できる交通の便から、戦後は市内への工場誘致が進み、店舗周辺にも多くの工場・研究施設が立地しています。また、「弘法の清水」等、市内に点在する湧水群は「全国名水百選」に選ばれており、豊かな自然環境に恵まれた地域となっています。

当店は、小田急線「秦野駅」より西へ約2kmに位置し、国道246号線新町交差点近くの南中学校隣りに立地しております。

<ヨークマート秦野緑町店・店舗イメージ>



【店舗・売場の特徴】

当店は、「お客様が安心してお買い物ができる店づくり」をモットーに、従業員全員で接客・サービスの向上に努めていくとともに、地域のお客様の食卓を“より豊かに、便利に、楽しく”をコンセプトに、味・鮮度、品揃えと旬の食材を使ったメニューの提案を強化することで、足元商圈のお客様に毎日ご来店いただける食品スーパーマーケットを目指してまいります。

各売場では、幅広い年代のお客様への対応として、頻度品では、お求めやすい価格

の商品から質にこだわった商品までの品揃えを充実するとともに、お買上げ後、すぐに召し上がっていただける「簡便商品」や、お好きな量をお求めいただける「バラ売り」「少量パック販売」をご提供し、「買いやすさ」「選びやすさ」を重視した売場をご提案してまいります。また、地元商品の品揃えを充実し、商圈の食文化に根ざした地域密着型の売場をご提案してまいります。

- 精肉売場では、北海道ふらの・谷口ファームで一頭一頭健康に育てた黒毛和牛を、低温で10日以上ねかせた「ふらの和牛」をご提供
- 青果売場では、秦野市場より仕入れた「地場野菜」をご提供するとともに、近郊の契約農家より採れたての新鮮野菜を、各農家の方が直接値付けして販売。簡便ニーズに合わせたサラダ用・炒め物用カット済み野菜の品揃えを充実
- 鮮魚売場では、築地市場より全国各地の鮮度あふれる旬の魚を毎日ご提供するとともに、神奈川県内の小田原港で水揚げされた近海魚や小田原加工干物等、地域密着の品揃えをご提供
- 秦野工場より直送のカンパニー「ロールケーキ」や、丹沢大山五右衛門「五右衛門とうふ」、金子製麺「季生うどん」「倭そば」、金井酒造「白笹つづみ」等、地元の銘品を販売

CO2 排出量（電気使用量）削減のため、省エネや環境対策に配慮した商品提供、店づくりに取り組んでおり、既存店と比べて電気使用量を約3割削減しております。

- 青果売場の基本照明や、デイリー食品売場の冷ケース棚、アイスクリーム売場のリーチンケース、冷蔵庫・冷凍庫の照明と、全ての外部看板照明に、消費電力が少なく寿命が長い「LED（発光ダイオード）照明」を設置
- 既存店舗で実施している冷蔵ケース棚照明の消灯や、新型キャノピー照明の設置による冷凍機への負荷軽減で、電気使用量を削減

【『ヨークマート秦野緑町店』施設概要】

- | | |
|---------|--|
| 1. 店舗名称 | 『ヨークマート秦野緑町店』 |
| 2. 所在地 | 神奈川県秦野市緑町15番7号 |
| 3. 売場面積 | 1,630 m ² |
| 4. 駐車台数 | 95台 |
| 5. 営業時間 | 10:00 ~ 22:00（通常時）
※11月19日（金）は9:00より開店いたします |
| 6. 従業員数 | 計100名（社員17名、パートタイマー83名） |
| 7. 店長 | 原 和洋（はら かずひろ） |
| 8. 商圈人口 | 約32千人（15千世帯） ※半径1.5kmの基礎商圈内 |
| 9. 売上目標 | 16.5億円（初年度計画） |

